日本共産党掛川市議会議員
勝川志保子・掛川市塩町3-7
☎22-1325・FAX22-3883・Eメール sihoko@mbr.nifty.com

しほこ通信

No.331
2024.7.31
勝川しほこ 検索

何のためのリニア推進

「リニアから大井川の水と自然を守る小笠・掛川の会」主催の樫田秀樹さん(ジャーナリスト)の講演会は会場いっぱいの参加者でした。川勝バッシングから始まり、リニア推進の知事誕生で、まるで問題など存在しないかのような報道を続けるマスコミ。「本当に取材しましたか?」の取材に基づく問いかけに説得力がありました。

「スーパーメガリージョン構想」東京~名古屋~大阪という巨大経済圏を作り出す計画の柱にリニアは位置づけられています。しかし人の移動時間の短縮が経済圏をつくるとも思えないし、アセスにさえまだ入っていない名古屋~大阪間は完成がいつになるやらわかりません。夢物語に踊らされてはいけないな、と思いました。

◎増える建設費

第一期工事(~名古屋)で7兆円 建設資材高騰でさらに増額が見込まれる

◎あちこちで起こる水涸れ

瑞浪市だけでなく、大月市・上野原市・大鹿村・南木曽町 と続き、永久的な保障もされていない

◎解決できない問題の山積

関東車両基地 未着工 10年遅れ
長野県駅 未着工 8年遅れ
など軒並み計画は遅れている
トンネル工事の進捗は一一%台!

◎資金難

名古屋~大阪の工事期間さえ示せない。JR東海に着工の財力はあるのか

工事の遅れを静岡のせいにしてきたウソが、川勝前知事の辞任後に少しずつ露呈してきています。

国保を払える税金にするために

国民健康保険、後期高齢者保険の納付通知が送られてきて、ため息をついた方も多いと思います。

家族が増えると均等割が増えて税金が上がる。収入が減っても全額免除はなく、必ず払わないといけない。自己破産しても税金の滞納はなくならない。税務相談では、ずっと完済まで過去への遡り納付が求められる。窓口負担もあって医者に行けない。医療保険という命に関わる福祉制度とは言えないと思います。

そもそも会社勤めの方の健保組合や協会けんぽとの差があまりに大きいのが問題です。

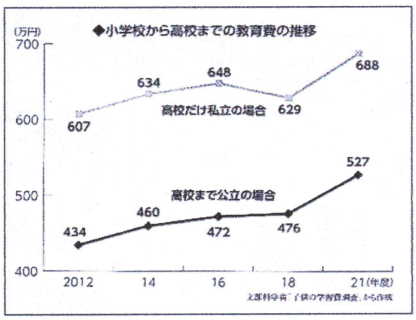
市は今年度5% 値上げをしましたが、これで終わらず今後5年間で3回、合わせて22%の値上げを計画中です。

市の独自減免制度をつくったり、国の支出割合を増やす、子どもの均等割を無償化する(現在6才未満は一/2減免)事を求める請願署名に「住みよい掛川をつくる市民連絡会」が取り組んでいます。

税金は払える額でなくてはなりません。制度を改めるべきだと思います。署名用紙お届けに上がります。是非声を集めましょう。

高すぎる子どもの教育費用

持ちたい子どもの数を持てない理由として突出しているのが「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」 急激な少子化の背景に、日本の異常に高い教育費があります。



この上、地域クラブ移行後の中学校部活動費用も自己責任、通学距離が一定期間を超えなければ通学費用も自己責任、給食費も自己責任、学童保育費用も自己責任と、子育てを自己責任に帰している考え方では少子化は止まらないと思いませんか。

市も議員さんたちも余裕のある一部の方々の声で動いていないか。私は心配です。

文教厚生委員会で視察に(瀬戸市・桑名市・高山市)

高齢者の幸せをテーマにいろいろな先進事例を見ました。

社協なども含め「公が支える」仕組みの大切さを感じました。どんなに複合化しても営利が優先する民間企業の寄せ集めだけでは力は発揮できません。儲けが目的でないから出来ることがあります。

掛川西の甲子園出場決定 おめでとうございます!

久しぶりに応援歌を歌いました。